

2022年3月22日

在学生の皆さんへ

保護者の皆様へ

東京工業大学

理事・副学長（教育担当）

水本 哲弥

2022年度前学期（第1Q・第2Q）の授業について

新型コロナウイルス感染症の状況は一進一退を繰り返しており、東京工業大学の対応も感染状況と社会情勢を注視しながら、緩和・強化双方の観点で常に見直しているところです。このような状況の中、本学では、学生の皆さんと教職員の健康と安全を守るため、キャンパスでの感染リスクをできる限り回避し、感染を拡大させないための対策を講じた上で、本学のリソースを最大限活用した質の高い教育を提供していきます。2022年度前学期（第1Q・第2Q）の授業は、下記の基本方針に基づき実施する予定です。引き続き多くの制約がありますが、大学としての役割を果たすために、そして、学生の皆さんが少しでも良い大学生活が送れるように、このような判断をしていることをご理解ください。

学生の皆さんには、現在も継続して、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に協力いただき、感謝しております。皆さんお一人おひとりの思慮のある行動のおかげで、クラスターを出すことなく授業や研究活動を継続できています。引き続き皆さんには、十分に感染防止策を実施して、自覚と責任ある行動をお願いしたいと思います。

1. 2022年度前学期（第1Q・第2Q）授業実施における基本方針

- ・学生の皆さんと教職員の健康と安全に最大限の注意を払い、キャンパス内における感染リスク回避に配慮します。
- ・学生の皆さんや教職員の感染者が発生した場合であっても、授業履修や授業運営に可能な限り支障が生じない体制を整えられるよう努めます。
- ・渡日困難な留学生の皆さんや、重症化のリスクが高い学生の皆さんへ可能な限り配慮します。
- ・本方針決定後や各クォーターの途中であっても、感染状況に応じて、授業実施方法の柔軟な見直しや改善に努めます。

以上の観点に基づき、具体的な運用方法は以下のとおりです。

- 各授業の実施形態，教育効果や履修者数などの科目の特性，講義室の数や収容人数，学内のネットワーク環境などの施設・設備面などを総合的に考慮し，対面授業とオンライン授業（zoom によるライブ型授業，対面授業とオンライン授業を同時配信するハイフレックス型授業，動画等を活用したオンデマンド型授業など）を併用します。ただし，ウィズコロナからアフタコロナへの移行期であること，大学はキャンパスを中心とした対面での学びを基本とすることが前提であり，段階的に対面による授業を再開していく必要があるため，感染状況が比較的落ち着いている間は，可能な限り，感染対策を十分に講じた対面授業を実施します。
- 特に，実験，実技等を伴う科目，大学の設備を必要とする科目（以下「実験等科目」という。）は，講義室，実験室等の密を避け，感染防止に最大限配慮した上で対面にて実施します。なお，各クォーターの途中でコロナ感染拡大のリスクが高くなり，登校して実施することができなくなった際は，残りの授業を補講やオンライン授業等で代替えるなどの変更がありえます。
- ただし，通学時及びキャンパス内における感染リスクを減らすため，また，様々な状況におかれている学生が授業を履修できる環境を用意するため，対面と同等の教育効果が期待できる授業科目，授業運営方法の特徴から対面実施では十分な感染防止策を講じることが困難である授業科目については，オンラインで実施します。

2. 授業実施方針について

(1) 各番台の共通事項

①授業日程および時間割について

- ・第1クォーターの授業開始日は，2022年4月9日（土）です。下記HPにて確認してください。

○授業日程

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/life/schedules/>

②時間割体系について

- ・時間割体系は、対面授業とオンライン授業を併用した時間割構成となることから、次のとおりとなります。

1-2 時限	8:50-10:30
3-4 時限	10:45-12:25
昼休み（※5-6 時限）	12:25-14:20（※12:40-14:20）
5-6 時限（※昼休み）	14:20-16:00（※昼休み 14:20-16:15）
7-8 時限	16:15-17:55
9-10 時限	18:05-19:45

[補足事項]

- ・2021 年度よりも対面授業が増え、講義空間の移動時間を確保する必要があることから、これまでの時間割体系を一部変更し、1-2 時限と 3-4 時限の間の休みを 15 分間確保します。このため 3-4 時限の開始は 10 時 45 分となり、昼休みは 1 時間 55 分となります。
- ・午後に対面授業がある場合は、昼休み中に移動したり昼食をとったりしてください。
- ・特に zoom によるライブ型の授業によっては、3-4 時限に続いて昼時間に 5-6 時限（※12:40-14:20）を実施し、その後昼休み（※14:20-16:15）とする場合があります。
- ・5-6 時限以外の科目であっても、同一系・同一番台の必修科目の時間割が連続しているなど、履修上の不都合が想定されない場合には、昼休みの時間（12:25-14:20）を活用して授業を実施する場合がありますので、時間割表をよく確認してください。
- ・100 番台の「東工大立志プロジェクト」は、クラス別に通常の 3-4 時限、昼時間（※12:40-14:20）、通常の 5-6 時限の 3 つの時間帯に分けた特別な編成にて実施します。所属クラスに応じて、開講時間帯、zoom 受講用の講義室を割り振りますので、各自、時間割表をよく確認してください。特に昼時間（※12:40-14:20）に開講するクラスのうち、3-4 時限相当クラスの昼開講に該当する場合は、引き続き通常の 5-6 時限の時間帯（14:20-16:00）に授業を履修することができますが、授業間の休み時間が設定されませんので留意してください。該当する授業科目において一定の配慮は行いますが、講義空間の迅速な移動などにご協力をお願いします。
- ・昼時間に実施する 5-6 時限（※12:40-14:20）の科目と通常の 5-6 時限の時間帯（14:20-16:00）に実施する科目、および、通常の 3-4 時限の時間帯（10:45-12:25）に実施する科目と昼時間に実施する 3-4 時限（※12:40-14:20）の科目の、それぞれの同時履修（重複申告）は認められませんので注意してください。

- ・ 9-10 時限の終了時間が遅くなるため、適宜夕食等の時間をとってください。

③その他共通事項

- ・ 渡日ができない留学生の方や、重症化リスクが高く登校が難しい学生の方が履修する授業科目又はクラスでは、対面受講の学生とオンライン受講の学生が混在する授業（ハイフレックス型授業）が実施される場合があります。
- ・ クォーターの途中で感染拡大のリスクが高くなり、本学の対応方針が強化されて、授業を受講するための登校ができなくなった場合、又は特定のクラスで感染者が生じたことなどにより一定期間、対面授業が実施できなくなった場合などは、残りの授業が補講やオンライン授業等に切り替わることがあります。
- ・ 授業実施形態（対面型、ライブ型、ハイフレックス型、オンデマンド型、ブレンド型）、zoom 受講用の講義室、5-6 時限（一部 3-4 時限）の昼開講など、各授業科目の詳細は、下記 HP にて確認してください。

○学士課程授業時間割表

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/undergraduate-timetables>

○大学院授業時間割表

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/graduate-timetables>

- ・ 学内での PC 等の利用や、オンライン授業の受講方法(Zoom URL の受け取り方等)の詳細、情報倫理とオンライン授業受講の際の留意点などは、下記 HP にて必ず確認してください。

○オンライン授業（ZOOM）

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/distance-learning>

（3月28日掲載予定）

（2）授業の受講について

① 学士課程授業科目（100番台～300番台）

- ・ 学士課程の皆さんが履修する 100 番台～300 番台の授業科目は、感染防止に最大限配慮した上で、可能な範囲において、オンラインを併用しつつ、対面で実施します。
- ・ 特に 100 番台の授業科目は、コロナ感染拡大のリスクが低い時期は、講義室・実験室の

密を避け、感染防止に最大限配慮した上で、原則、対面にて実施します。

- ・ 200 番台、300 番台の授業科目も、履修人数や授業内容に応じて、可能な範囲において、対面またはハイフレックス（対面とオンラインの同時配信）も実施します。ただし、講義室の数や規模、履修者数の制約があることなどから、対面またはハイフレックスで実施できる授業科目数には制限があり、全ての授業科目が対面で実施できるものではないことをご理解ください。実験等科目は、実験室等の密を避け、感染防止に最大限配慮した上で、原則対面にて実施します。
- ・ 対話中心の科目など、授業運営方法の特徴から対面実施では十分な感染防止策を講じることが困難である授業科目と、当該科目と時間割の前後に配置されるために移動時間確保が困難な授業科目については、オンラインで実施します。
- ・ zoom によるライブ型授業には、前後の時間割の都合等により登校してキャンパス内で受講する必要がある方のために、受講用の講義室を割り当てます。割り当て講義室は、時間割表に記載しています。講義室の稼働状況を想定し、1 講義室あたり複数の授業科目を割り当てている場合があります。ノートPC等のデバイスと、それに適合するマイク付イヤホンやマイク付ヘッドホンを持参して受講してください。また、zoom によるライブ型授業では、授業中にカメラを ON にして受講いただくことも想定されますので、web カメラも用意してください。

② 大学院課程授業科目（400,500 番台及び 600 番台）

- ・ 大学院課程においては、学修及び研究に係る活動は研究室において取り組むものも多いため、一定の登校機会は確保されていること、また、講義室の数や規模に制約があることなどから、主に大学院課程の皆さんが履修する 400, 500 番台及び 600 番台授業科目は、原則としてオンラインで実施します。
- ・ ただし、段階的に対面による授業を再開していく必要があるため、一部のコースでは、対面での授業が実施される場合があります。
- ・ 時間割の設定にあたっては、前後の時間割都合により、zoom によるライブ型授業をキャンパス内で受講する必要が生じないように配慮していますが、原則として受講用の講義室の割り当てを行うことができないため、やむを得ずキャンパス内で受講する場合には、感染防止に留意いただいたうえで、研究室やコースのリフレッシュルーム等で受講してください。その際、必要であれば、ノートPC等のデバイスと、それに適合するマイク付イヤホンやマイク付ヘッドホンを持参してください。また、授業中にカメラを ON にして受講いただくことも想定されますので、web カメラも用意してください。

3. 期末試験及び補講について

- ・各クォーターの補講・期末試験期間（第1Q：6/2～6/10，第2Q：7/30～8/9）では、授業形態が対面かオンラインかにかかわらず，また，学士課程授業科目，大学院課程授業科目にかかわらず，対面による期末試験が適している授業科目については，可能な範囲で，対面での期末試験を実施する予定です。
- ・対面による期末試験を予定している科目は，シラバスの「成績評価の基準及び方法」にその旨記載がありますのでご確認ください。ただし，大学は，クォーター開始後の感染状況を踏まえ，対面による期末試験の実施の可否を改めて確認します。
- ・第1クォーター補講・期末試験期間の試験実施予定科目一覧は，5月中旬頃を目途に下記HPに掲載予定です。

○学士課程補講・期末試験時間割表

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/undergraduate-exam>

○大学院課程補講・期末試験時間割表

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/graduate-exam>

4. その他参考情報など

○新型コロナウイルス新入生・在学生向け情報

<https://www.titech.ac.jp/student/students/health/coronavirus>

※本学の新型コロナウイルスに関する新入生・在学生向けのまとめページです。

○新型コロナウイルス感染症を疑う場合、PCR検査や抗原検査を受ける場合の対応について（2022/2/2 更新）

<https://www.titech.ac.jp/student/students/news/2022/063029>

※発熱、咳、咽頭痛等の症状があり、新型コロナウイルス感染症を疑う場合の対応を掲載しています。PCR検査を受ける前に大学に報告する必要がありますので注意してください。

○新型コロナウイルス感染症陽性者等の自宅待機期間見直しによる公欠の取扱いについて（お知らせ）（2022/2/1 改定）

<https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu-20210623-2.pdf>

※体調不良の方、濃厚接触者になった方、罹患された方、体調不良・濃厚接触者等の同居者がいる方、新型コロナウイルスワクチンを接種する方などに対しては、公欠制度で対応します。

[改めて皆さんにお願いする行動]

- ・ 毎日体温を測るなど、自分の体調を管理してください。体調がすぐれない場合は登校しないでください。また、外出を控えてください。
- ・ 講義室、研究室等の入室前後に、手洗い、指先の消毒を徹底してください。
- ・ 必ずマスクを着用してください。特に不織布マスクの利用を推奨します。なお、食事の際はマスクを着用しないことから、食事は一人でとり、複数人で食事をとらないようにしてください。やむを得ず、複数人で食事をとる場合であっても、会話は特に控え、食事が終わり次第マスクを着用するようにしてください。講義終了後の会食なども控えてください。
- ・ 講義室では、周囲と適切な間隔をとって着席し、換気をしてください。換気には、講義室備え付けのロスナイを利用し、併せて必ず窓（できれば2カ所）とドアを開けての換気にご協力をお願いします。音や雨の問題がある場合は、開ける幅を調整し換気してください。
- ・ 各建物や講義室の入り口にアルコール消毒液を配置してあります。必要に応じて自分が使いやすい消毒液を持ち歩き、どこかに触れたら消毒するように努めてください。
- ・ キャンパス外でも、できる限り感染防止の行動をとってください。

本通知は3月22日段階の版で、今後、追記・修正を行うことがあります。

To: All Students and Their Parents/Guardians
From: Tetsuya Mizumoto, Executive Vice President for Education
Date: March 22, 2022

Classes during AY 2022 spring semester (1Q and 2Q)

Circumstances surrounding the COVID-19 pandemic in Japan remain volatile, and we need to review our response accordingly and move toward a tightening or easing of measures as we closely monitor infections and conditions in society. Our priority is to protect the health and safety of our students, faculty, and staff. We aim to provide high-quality education by utilizing our resources to the maximum extent while taking measures to decrease the risk of Tokyo Tech members becoming infected with COVID-19 on campus as much as possible.

As such, Tokyo Tech will hold classes during the AY 2022 spring semester (1Q and 2Q) based on the following policy. We would like you to understand that Tokyo Tech has made such decisions to fulfill its role and provide a better campus life for our students despite current restrictions and other hardships.

We would like to take this opportunity to thank all students for their continued cooperation in taking infection prevention measures. Your responsible behavior has enabled us to continue classes and research activities without occurrence of infection clusters.

Please be sure to maintain awareness and responsibility as a member of the Tokyo Tech community, and continue taking measures to prevent the spread of COVID-19 as much as possible.

1. Basic policy on AY 2022 spring semester (1Q and 2Q) classes

Tokyo Tech strives to:

- Implement appropriate infection control measures on campus to protect the health and safety of our students, faculty, and staff.
- Prepare a system to ensure that continuation of coursework will not be affected by absence or illness of students, faculty, or staff due to COVID-19.
- Pay special attention to international students unable to come to Japan and students at higher risk of becoming severely ill with COVID-19.
- Review and assess delivery formats and methods of learning and teaching, and make necessary adjustments in a flexible manner, even after implementation of this policy and its guidelines, or in the middle of the quarter, in an effort to address the pandemic.

Hence, classes are conducted based on the following.

- A combination of face-to-face and online* classes is adopted. How it will be implemented may differ depending on:
 - components, styles, capacity, or educational effectiveness of individual courses
 - allocation of lecture rooms, seating capacity, network requirements, facilities, equipment, etc.

* e.g., the livestream format using Zoom, the HyFlex format in which face-to-face classes are also livestreamed simultaneously, and the on-demand format in which students access pre-recorded videos, etc.

However, when COVID-19 cases become relatively low, classes will be delivered face-to-face to the extent possible while taking necessary preventive measures against infection. This is because in-person learning on campus is essential for university education, and Tokyo Tech is taking a phased approach, in the transition from the COVID-19 era to the post-COVID era, to resuming face-to-face instruction.

- In particular, certain courses may require students' physical attendance for experiments or training, or for access to on-campus facilities ("courses involving experiments, etc."). Instructors will teach face-to-face in lecture rooms or laboratories where physical distance is maintained and appropriate precautions are implemented. In cases where students are prohibited from coming to campuses when responding to increased risk of infection, face-to-face classes will shift to an online format even in the middle of the quarter or will be postponed to a later date.
- Classes will be conducted online when:
 - there is no significant difference between face-to-face and online instruction in terms of educational effectiveness
 - appropriate preventive measures cannot be implemented in a face-to-face setting due to the particular nature of coursesOnline teaching/learning will help students, faculty, and staff reduce exposure to coronavirus on campus or when commuting, and it will also be beneficial for students learning under different circumstances.

2. Guidelines for classes at different course levels

2.1 Matters pertaining to all course levels

- ① Class periods and timetables

First day of AY 2022 1Q: Saturday, April 9, 2022

○**Academic Calendar**

② Timetable

Classes will be conducted online and/or face-to-face, and the timetable will be as below.

Periods 1–2	8:50–10:30
Periods 3–4	10:45–12:25
Lunch break	12:25–14:20 / Periods 5–6, 12:40–14:20*
Periods 5–6	14:20–16:00 / Lunch break, 14:20–16:15*
Periods 7–8	16:15–17:55
Periods 9–10	18:05–19:45

Notes:

- As more face-to-face classes are scheduled than in AY 2021, the recess between periods 1–2 and 3–4 will be extended by 5 minutes, allowing 15 minutes for moving from room to room for classes. As a result, periods 3–4 will start at 10:45, which is 5 minutes later than the previous timetable. Lunch breaks are 1 hour and 55 minutes long, which allows students enough time to come to campus for face-to-face classes in the afternoon after attending classes remotely from home in the morning.
- Course instructors teaching via Zoom in real time may ask students to attend a class without a full lunch break if it runs from periods 3–4 (10:45–12:25) and 5–6 (12:40–14:20). In this case, please take a “lunch” break after the class ends (14:20–16:15). (Refer to the time periods marked with an asterisk in the above table.)
- Other than the above cases, some classes may be conducted over the normal lunch break (12:25–14:20) if two required courses in the same major and level are held in consecutive periods, and as long as no inconvenience is caused. Please carefully check the timetables before classes.
- Please note that those enrolled in 100-level Tokyo Tech Visionary Project courses will be allocated to classes in three special time slots: regular periods 3–4, the lunch break slot (12:40–14:20), and regular periods 5–6. Lecture rooms to be allocated may vary depending on the class. Please carefully check the timetables. In particular, students in classes held in exceptional periods 3–4 (12:40–14:20) are permitted to register for classes in regular periods 5–6 (14:20–16:00) on the same day. However, they will not have a break between those two classes. Although due consideration shall be given to such students, they are also expected to make efforts, such as immediately moving from one lecture room to another.
- The following cases are deemed as “overlapping registration,” and must be avoided:

- Registering for two courses, one with classes scheduled for regular periods 5–6 (14:20–16:00) and the other with classes scheduled for exceptional periods 5–6 (12:40–14:20) on the same day
- Registering for two courses, one with classes scheduled for regular periods 3–4 (10:45–12:25) and the other with classes scheduled for exceptional periods 3–4 (12:40–14:20) on the same day.
- Manage your time effectively when taking classes scheduled for periods 9–10, which run until as late as 19:45.

③ Other information

- When course enrollees and class attendees include international students unable to come to Japan and/or students at higher risk of becoming severely ill with COVID-19, instruction will be delivered in a HyFlex format that enables simultaneous face-to-face and online instruction where some students physically attend classes and others remotely.
- Face-to-face classes will shift to an online format even in the middle of the quarter or will be postponed in cases where Tokyo Tech moves to a higher alert level in response to increased risk of infection and prohibits students from coming to campuses, or has face-to-face classes suspended for a certain period due to COVID-19 cases being confirmed among attendees.
- Information on how classes will be delivered (e.g., face-to-face, livestream, HyFlex, on-demand, or a blended format combining different formats) and detailed class schedules are available via the links below. Please also make sure which classes are scheduled for 12:40–14:20 (exceptional periods 5–6 or periods 3–4).
 - **Undergraduate Timetables**
<https://www.titech.ac.jp/english/student/students/life/undergraduate-timetables>
 - **Graduate Timetables**
<https://www.titech.ac.jp/english/student/students/life/graduate-timetables>
- Please be prepared for Zoom classes by referring to the link below. You will find tips on using PCs, etc. on campus, how to receive Zoom URLs, important points regarding information ethics and attending online classes, etc.
 - **Online Lectures Using Zoom**
<https://www.titech.ac.jp/english/student/students/life/distance-learning>
 (to be published on Monday, March 28, 2022)

2.2 Guidelines by course level

- ① 100- to 300-level course classes for undergraduate programs

- Tokyo Tech conducts face-to-face instruction to the extent possible for 100- to 300-level course classes for undergraduate students, on the basis that sufficient preventive measures are taken, and the online format is also available when appropriate.
 - In particular, 100-level courses will be delivered face-to-face in principle while COVID-19 cases are relatively low, on the basis that appropriate lecture rooms are available and sufficient preventive measures are taken.
 - 200- and 300-level courses will also be conducted face-to-face or by the HyFlex format as much as possible, depending on the number of enrollees and course content. However, due to such reasons as unavailability of appropriate lecture rooms or the number of enrollees exceeding a course's capacity, the online format may remain. Courses involving experiments, etc. will be conducted face-to-face in lecture rooms or laboratories in principle, where physical distance is maintained and appropriate preventive measures are implemented.
 - If sufficient preventive measures cannot be taken in a face-to-face setting, such as for classes involving speeches and discussions, the online format will be selected. Accordingly, face-to-face classes scheduled before or after those classes will be delivered online, as students may not have sufficient time to come to campuses or return home during the recess.
 - Lecture rooms will be allocated for students who have to attend livestream-format Zoom classes remotely on campus to follow the timetable. There may be cases where one room is allocated for two or more classes depending on availability. Please bring your laptop or tablet and a headset or earbuds with a microphone to the lecture room shown in the timetables. A webcam will also be needed when attending livestream-format Zoom classes.
- ② 400-, 500-, and 600-level course classes for graduate programs
- 400- to 600-level course classes that are mainly for graduate students will be conducted mostly online due to limitations on lecture rooms or facilities. Graduate students usually engage in their academic and research activities at individual laboratories and have certain opportunities to come to campuses.
 - However, certain classes may be conducted in person, as we intend to gradually increase face-to-face classes.
 - Class schedules have been organized to avoid circumstances where students have to attend Zoom classes remotely from a room on campus, which might occur when they do not have sufficient time to come to campuses or return home during the recess. As such, lecture rooms will be unavailable for online classes in principle. If it is truly necessary to attend online classes remotely when you are on campus, please do so from your laboratory room, break room, etc. while observing safety precautions. In such cases,

please bring your laptop or tablet and a headset or earbuds with a microphone, as necessary, to the lecture room shown in the timetables. A webcam will also be needed when attending livestream-format Zoom classes.

3. Quarter-end exams and makeup for cancelled classes

- Quarter-end exams and makeup for cancelled classes in 1Q are scheduled for June 2 to June 10, and those in 2Q are scheduled for July 30 to August 9.
For both undergraduate and graduate classes, quarter-end exams will be conducted face-to-face to the extent possible and when relevant, regardless of whether the normal class is conducted face-to-face or online.
- Please refer to the evaluation criteria stated in the course syllabus when checking whether the quarter-end exam of a specific class is planned to be conducted face-to-face. Please note that decisions to conduct face-to-face exams may be changed after commencement of the quarter depending on COVID-19 circumstances.
- Schedules for quarter-end exams and makeup dates for cancelled classes in 1Q will become available via the link below around the middle of May.
 - **Undergraduate Make-Up Classes and End-of-Quarter Examination Schedules**
<https://www.titech.ac.jp/english/student/students/life/undergraduate-exam>
 - **Graduate Make-Up Classes and End-of-Quarter Examination Schedules**
<https://www.titech.ac.jp/english/student/students/life/graduate-exam>

4. Reference information

- **COVID-19 updates for all new students and current students**

<https://www.titech.ac.jp/english/enrolled/health/coronavirus.html>

This is a summary of Tokyo Tech's response to the coronavirus situation for new and currently enrolled students.

- **What You Should Do When You Think You Might Have COVID-19, When You Go in for PCR or Antigen Testing (Updated: February 2, 2022)**

<https://www.titech.ac.jp/english/student/students/news/2022/063031>

This web page provides instructions for students who have cold-like symptoms including fever, cough, and sore throat and suspect that they might have been infected with COVID-

19. Students who go in for PCR/antigen testing must report this fact to Tokyo Tech prior to the testing.

○ **Changes to Handling of Authorized Absences following the Change to Responses regarding Self-isolation for Those Diagnosed with COVID-19 (Revised: February 1, 2022)**

<https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu-20210623-2.pdf>

(The latter parts are written in English.)

Those who must miss classes due to vaccination and other reasons related to COVID-19 (i.e., students who are unwell, have been diagnosed with COVID-19, have been in close contact with a person diagnosed with COVID-19, or live with someone who is unwell or has been in close contact with a person diagnosed with COVID-19) are granted authorized absences.

Renewed request for cooperation in safety precautions

- Make efforts to maintain good health such as checking your temperature every day. If you are unwell, do not come to campuses and refrain from going out.
- Make sure to wash your hands before entering and after leaving lecture rooms, laboratories, etc.
- Wear face masks responsibly (non-woven fabric masks are strongly recommended). Eat alone, and when group meals are unavoidable, refrain from talking to others and replace your mask as soon as you finish eating. Also refrain from having meals with others after lectures.
- Maintain appropriate physical distance from others in lecture rooms and ventilate the rooms. To ensure sufficient ventilation, leave windows (preferably two) and the door open in addition to switching on the room's built-in heat exchanger. If outside noises or rain threaten to disrupt a lecture, the degree to which windows are open can be adjusted.
- Use hand sanitizer placed at entrances of campus buildings and lecture rooms. In addition, bring your own sanitizer and use it as necessary.
- Also take preventive measures against COVID-19 as much as possible when not on campus.

This notice is as of March 22, 2022. We may make amendments in the days ahead.